

後継者不在企業に対する事業承継促進事業業務委託に係る質問・回答一覧

業務名	後継者不在企業に対する事業承継促進事業業務委託	
質問内容	回答内容	
<p>3) マッチング及び伴走支援</p> <p>①本業務に関連して、受託者が利用者から成功報酬等の費用を徴収することを想定しているかご教示ください。想定している場合には、委託費対象業務と成功報酬対象業務のそれぞれの範囲についてご教示ください。</p> <p>②（成功報酬等の徴収を想定する場合） 本業務により、利用者からの問い合わせが受託者に集約され、受託者が利用者との接点を獲得することで、その後の民間取引につながることを想定されます。この場合、公金により実施される事業の結果として、受託者に成功報酬等の収益が発生する構造となり得ますが、公金による事業実施と民間収益活動との関係がどのように整理されているのかご教示ください。 また、このような場合に、公募の公平性の観点から特定の事業者には収益機会が集中することが許容されるものとして整理されているのかご教示ください。許容されない場合には、どのような整理を想定されているのかについても併せてご教示ください。</p>	<p>仕様書「3 (3) マッチング及び伴走支援」に基づき行われる事業承継に係る伴走支援において、成功報酬等の費用を徴収することは想定していません。この点を踏まえ事業効果を最大化できる手法を企画提案してください。</p>	
<p>③委託期間終了後も一定期間ドメインを保持することとありますが、受託者のプラットフォームのドメインとは別に、郡山市の独自ドメインの取得が必須でしょうか。またこの「一定期間」の具体的な期間を教えてください。</p>	<p>必須ではありません。受託者のプラットフォームのドメインを利用することも可能です。また、受託期間終了後のドメインの保持期間については、新たなウェブサイトの設置や移行の周知等に要する期間として6か月程度を想定していますが、具体的な期間は協議になります。</p>	

<p>④本事業専用のウェブサイト（本サイト）を設置するとありますが、これまで運用されている既存サイトがある場合、そのドメインやコンテンツ、登録済みの事業者データ等は受注者が引き継ぐ形になりますか。あるいは、全く新規にサイトを立ち上げる想定でしょうか。</p>	<p>新規サイトの立ち上げを想定しています。なお、既存サイト上のデータ引き継ぎについては別途協議を想定しています。</p>
<p>⑤掘り起こしにおいて対象企業の選定にあたり、市が保有する「経営者年齢」や「課税データ」等に基づいたターゲットリストを提供いただけるのでしょうか。また、提供不可の場合、掘り起こし業務の手法について、特に期待しているアプローチ方法があれば教えてください。</p>	<p>ターゲットリストの提供は想定していません。掘り起こし業務については、アプローチ方法など候補者の掘り起こしに、より効果的な手法を企画提案してください。</p>
<p>⑥掘り起こしにおいて、市報や公式ウェブサイト、SNS等を活用した周知協力の可否についても教えてください。</p>	<p>市広報誌等を活用した周知協力は可能です。 例）市公式ウェブサイト、公式 LINE・Facebook など</p>
<p>(5)連携事業について 令和8年度に特許庁と実施する連携事業の費用負担は「協議の上決定」とありますが、本業務委託の提案上限額とは別枠での予算措置が行われるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>本業務委託の提案上限額と別に予算措置することは想定していません。 なお、仕様書「3(5)連携事業」は、本業務と特許庁が別に行う事業との連携を想定しており、当該連携内容について協議を別途行う予定です。</p>